

令和元年 7 月 吉日

令和元年度 青森義肢装具地域連携ネットワーク 特別研修会のご案内

青森義肢装具地域連携ネットワーク

代 表 成瀬 淳

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本会は青森の義肢装具地域連携について考える会として発足し、この度特別研修会を開催する運びとなりました。今回は、講師に広南病院 大鹿糠 徹 氏、大崎市民病院鳴子温泉分院 門脇 敬 氏をお招きし、重度片麻痺者の歩行トレーニングコンセプトを中心に実技を含め講義していただきます。また、長下肢装具を作成した 1 症例について急性期・回復期・生活期それぞれの視点から経過を報告し、ディスカッションを行う予定です。臨床での疑問や悩みについて、自由に話し合う場になればと考えております。

お忙しい時期とは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

謹白

記

日 時：2019 年 8 月 17 日（土）10：30～17：00（10 時受付開始）

場 所：八戸赤十字病院 別館 3 階 大会議室（〒039-1104 青森県八戸市田面木中明戸 2）

講 師：大鹿糠 徹 氏（広南病院） 門脇 敬 氏（大崎市民病院 鳴子温泉分院）

定 員：40 名

日 程：

10：30～12：00 急性期脳卒中片麻痺者の歩行再建に向けた取り組み ～歩行練習の考え方から装具作製、地域連携まで～
広南病院 大鹿糠 徹 氏

《 昼 休 憩 》

13：00～14：30 回復期および生活期脳卒中片麻痺例に対する倒立振子の形成を目指した下肢装具を用いた歩行トレーニング
大崎市民病院 鳴子温泉分院 門脇 敬 氏

14：40～15：40 長下肢装具を用いた歩行練習 実技

15：50～17：00 症例検討 急性期から回復期・生活期へ連携と治療経過

急性期：菊池寛之氏（八戸赤十字病院） 回復期：角田遥香氏（メディカルコート八戸西病院）

生活期：太田洋一氏（三戸中央病院）

対 象：リハビリ関連職種、学生 受講料：2000 円（学生 1000 円）

懇親会：研修会終了後、八戸市中心街にて予定しております（会費 4000 円程度）。

申込み：8 月 14 日（水）までに、メールにてお申込み下さい。 件名を「義肢装具研修会」とし、本文に①「氏名（フリガナ）」、②「所属施設」、③「職種」、④「経験年数」、⑤「懇親会の出欠」を記載し、下記アドレスまでお申込みください。申し込み受付は返信をもって完了とさせていただきます。

以上

【申込み・問い合わせ先】

〒039-1522 三戸郡五戸町字苗代沢 3-638

東北メディカル学院 理学療法学科 越後あゆみ

TEL 0178-61-0606 E-mail ayumi-nakamura@rinken.ac.jp（※を@に変え送信ください）

<交通案内>

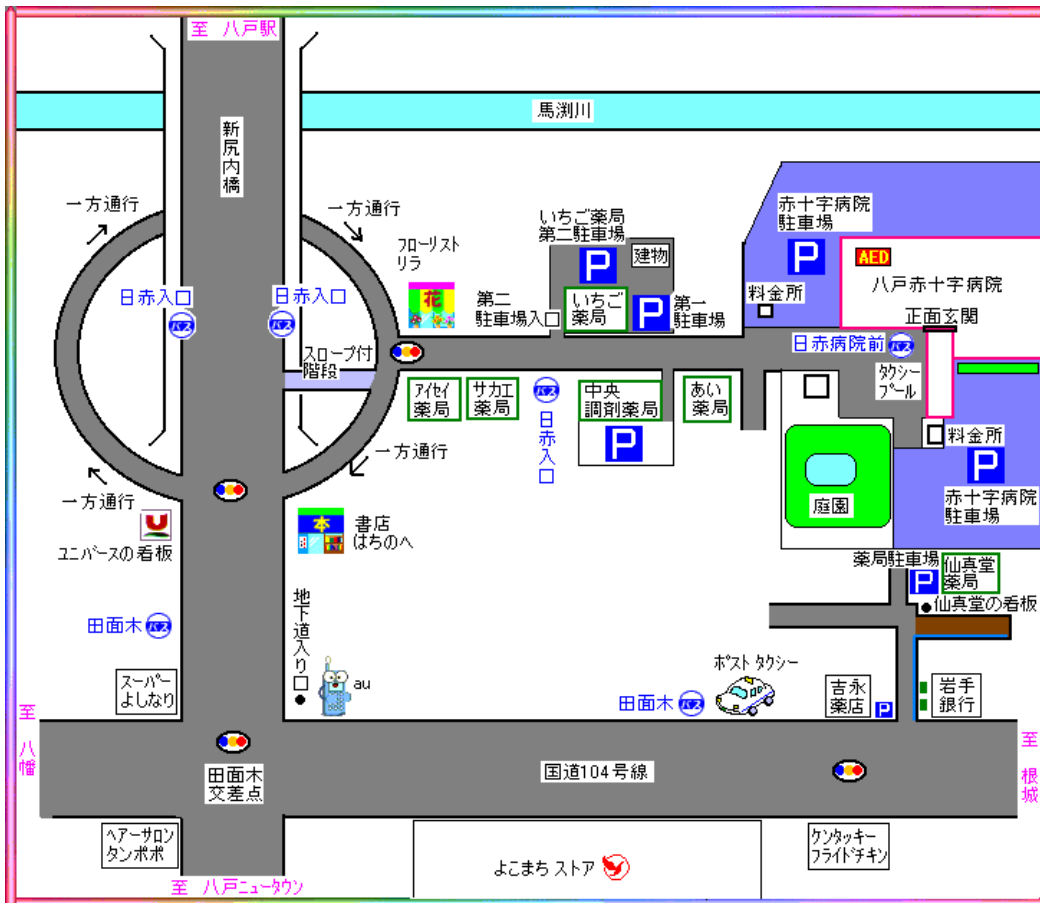
【JR八戸駅より（病院まで2km）】

- タクシーにて5分
- バス（南部バス、市営バス）

東口①番のりばから、「P8 ラピアバスセンター」又は「A3 旭ヶ丘営業所」行きに乗車し、「日赤病院」下車（南部バスは、土日、祭日は日赤を經由しないので「日赤入口」で下車してください）

【お車でお越しの場合】

赤十字病院駐車場に駐車ください。土曜日は第2駐車場のみ利用可能となっておりますので、ご注意ください。駐車料金は各自ご負担となりますので、ご了承ください。



<会場案内>

第2駐車場前、救急入口よりお入りください。その後は、館内に矢印を掲示してありますので、矢印に従ってお進みください。